

本当のやさしさに出会う—ひだまりのような暖かい感動

ただいま

九九年・ベネチア国際映画祭
銀獅子賞／最優秀監督賞



「あなたにその一言を云いたくて…」

監督・製作・編集／張元(ジャン・ユアン)
出演／劉琳(リウリン) 李冰冰(リー・ビンビン)
製作／キートマン・リミテッド 西安電影製片廠 フォアブリク
1999年／中国・イタリア合作／中国語／カラー／ヴィスタ・サイズ／ドルビーSR／89分
後援 社団法人 日中友好協会
配給 K2エンタテインメント ㊄



ベネチアが、世界が涙し、感動に震えた珠玉の一作。 17年の歳月をこえて出会う、父と娘——

16歳のとき、ささいなことでも血のつながらない姉を発作的に殺し、刑務所に服役してしまった妹タウ・ラン。17年後、翌年の出所を控え旧正月に一時帰宅を許された。けれども雑踏の中、彼女を迎えに来る家族は誰もいない。見かねた女性教育主任シャオジエは彼女を家まで送り届けることにするが、少女時代を過ごした実家は既に取り壊され、瓦礫の山。残酷な年月の流れに途方に暮れるタウ・ランのために、主任は両親の住む新しいアパートを探し出すが…。近代化の進む北京郊外を舞台に、家族の和解、再生を暖かい眼差しで描いた、涙溢れる珠玉の一作！



「ただいま」、その一言が云いたくて——

原題「過年回家」は中国語で“正月を過ごすために家に帰る”という意味。17年ぶりに家路につくタウ・ランも、彼女を迎える両親も、不器用なかたちでしか愛情を伝えられない。その想いがお互いに通い合う瞬間、見る者の心にひと雫の感動が、波紋のように広がっていく。この映画は家族でなければわかりあえない「情愛」を教えてくれる、心温まる物語だ。



中国映画の才能に イタリアの洗練された魅力が注がれた傑作！

99年、張藝謀監督『あの子を探して』とともにベネチア国際映画祭銀獅子賞受賞の栄誉に見事輝き、アジア映画のパワーをアピールした『ただいま』。21世紀を目前に、第二の黄金期に突入したアジア映画。その一翼を担って90年代から活動をはじめた中国第六世代を代表する偉才・張元(チャン・ユアン)、『クレイジー・イングリッシュ』など現代中国社会にいつも鋭い眼差しをむけてきた張監督が挑んだ渾身の一作となった。また、本作は中国/イタリア合作として製作され、『シャンドライの恋』のヤコボ・クアドリが編集にあたるなど、ヨーロッパ映画の洗練された魅力も吹き込まれている。

99年ベネチア国際映画祭銀獅子賞(最優秀監督賞)受賞作

ただいま



監督・製作・編集/張元(チャン・ユアン) 製作/張丕民(チャン・ペイミン) 曹誠湖(ウイリー・ツァオ) 脚本/余華(ユー・ヒュア) 寧岱(ニン・タイ) 朱文(ジュウ・ウェン)
製作総指揮/陳志涓(ツミー・タン) 侯勝君(ホウ・シェンギウ) アソシエイト・プロデューサー/マルコ・ミュレール
撮影/張錫貴(チャン・シクイ) 美術/趙曉宇(チャオ・シャオユ) 音楽/趙季平(チャオ・チーピン) 編集/ヤコボ・クアドリ
出演/劉琳(リウ・リン) 李冰冰(リー・ビンビン) 製作/キートマン・リミテッド 西安電影製片廠 ファブリカ
1999年/中国・イタリア合作/中国語/カラー/ワイドスクリーン/ドルビーSR/89分 原題/過年回家 英語題/Seventeen Years 日本語版字幕/三澤真美恵
後援/社団法人日中友好協会 配給/K2エンタテインメント

2月3日(土)より感動のロードショー

2月 3日(土)～ 9日(金) ①12:45 ②2:45 ③4:45 ④6:45

2月10日(土)～23日(金) 朝10:30より1日1回上映

前売券¥1500発売中 *劇場窓口、チケットぴあ、ローソン、テレコムランド心斎橋ほか市内プレイガイドにて *窓口では先着でポストカード付(数に限りがあります)

パラダイスシネマ

心斎橋アメリカ村BIG STEP 4F

06(6282)1460

日航 ホテル	●そごう
心斎橋駅 の出口 (OPA)	●大丸
BIG STEP 4F	●三和BK 船場町店
お米 ギャラリー	●三和BK 三股店